





みんぞくかめん
民俗仮面  
 って、おもしろい!

世界の民俗仮面コレクション展



2015 11 19 thu - 12 19 sat
 桐蔭学園アカデミウム ソフォスホール

開館時間=10:30-17:30(最終入館 17:00) 入場料=無料 休館日=日曜・祝日
 主催=学校法人桐蔭学園 協力=藤谷幸弘(不二真直 民俗仮面コレクション主宰)

お問い合わせ先=桐蔭学園アカデミウム 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614 TEL.045-975-2100 <http://toin.ac.jp/ma/>
 バスでのご来場をお願い申し上げます。東急田園都市線 市が尾・青葉台各駅、または小田急線柿生駅から桐蔭学園行きバスで約 15 分

「民俗仮面っておもしろい!」世界の民俗仮面コレクション展 開催にあたって

学校法人桐蔭学園 理事長 平岩敬一

仮面——日本に住む私たちにとっては、節分の鬼の面や、夏祭りの屋台で見かける人気キャラクターのお面などが身近に感じられるところでしょうか。能や狂言、神楽などの伝統芸能でも仮面をつけて舞う姿を目にする機会があります。また、図工・美術の授業で制作したことがあるという方も多いでしょう。

仮面はどのくらい前から作られはじめたのでしょうか。アフリカ、アルジェリアのタッシリ・ナジェールの岩壁画には、紀元前4千年頃に描かれたとされる仮面をつけた人物の絵が残っています。日本には、土面（人面にかたどった土製品）や、縄文時代の土偶に面をつけた出土品があります。昨年国宝に指定された縄文時代後期の土偶で、仮面をかぶった人のかたどったと言われている「仮面の女神」は、今から4千年前のものだそうです。はるか遠い昔から、仮面文化は人々の生活と切り離せないものであったことを物語っています。

今回の展示では愛知県岡崎市にお住まいの民俗仮面収集家、藤谷幸弘さんが40年以上かけて収集された世界の民俗仮面コレクションから、80点をお借りしました。祭りや儀式に使われた木製の面を中心に、動物の顔をかたどったアフリカの仮面や、目も口も四角形のネパールの仮面、左右で色が異なるジャワ島の不思議な仮面、たくさんの貝が埋め込まれたパプアニューギニアの魔除けの仮面などが並びます。みなさんがよく知っている変身ヒーローの起源になったような仮面も見つけられるのではないのでしょうか。一つひとつ、ユニークな表情の仮面を見て、「おもしろい」「○○に似てる」「かっこいい!」など、自由な感想を聞かせてほしいと思います。笑っているのか、泣いているのか考えてみたり、もし目の前の仮面が言葉を発するとしたら、どんなことを言っているのか想像してみたりするのもおもしろいでしょう。

桐蔭生のみなさんには、各地域の文化の違いや、名も知れぬ作り手たちが仮面に込めた思いを感じとりながら、貴重なコレクションを楽しく鑑賞してほしいと思います。幅広い表現力と芸術性に触れ、豊かな感性と創造力が育まれることを期待しています。

民俗仮面

世界
の
民俗
仮面
コレ
クシ
ョン
展

って、
おもしろい!



顔にトンボが描かれた仮面



ハート形の顔が特徴



仮面の頭部についてのは何だろう?



ほっとした表情



何を考えているのかな?

＜交通のご案内＞



各駅からのバスのご案内

- 東急田園都市線 青葉台駅よりバス
「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園前」下車
- 東急田園都市線 市が尾駅よりバス
「桐蔭学園前」行、終点。または「青葉台駅」行、「桐蔭学園前」下車。
または「柿生駅北口」行、「桐蔭学園入口」下車
- 小田急線 柿生駅よりバス
「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園入口」下車

＜タクシーご利用の場合＞

東急田園都市線 青葉台駅、または小田急線 柿生駅からが便利です。行き先は「桐蔭学園鉄(くろがね)神社前」とお伝えください。

※駐車場はございませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。

